

2018年度 フィールドワークゼミナール 成果報告会 報告レポート

2019年2月8日(金)に、本学5号館521教室にて、各フィールドワークゼミナールの活動成果を報告する「成果報告会」を開催しました。一年間のゼミナールでの活動の成果や今後の課題などをパワーポイントを用いて報告しました。また、クライアントの方々にも登壇していただき、貴重なご意見やご感想を頂きました。

＜フィールドワークゼミナールとは＞

行政、中小企業、NPOなどのクライアントが抱える問題に対して、ゼミナールを中心にプロジェクトを組織し、クライアントとともに課題の解決にあたります。「行動力」「コミュニケーション能力」「協調性」といった能力を身につけ、社会が求める社会的問題解決能力を備えた人材の養成を図ることを目的としています。

＜豊山 宗洋ゼミナール＞

「フィールドワークによる高齢者の就業支援」



＜池田 潔ゼミナール＞

「フィールドワークによる中小企業と地域・社会の共生に関する研究」

＜桑野 博行ゼミナール＞

「フィールドワークによる中小企業の起業家精神の研究」

＜加藤 司ゼミナール＞

「マーケティング思考によるフィールドワークゼミナールの実践」

＜宮城 博文ゼミナール＞

「フィールドワークによる観光関連業と地域の連携」



＜桑島 紳二ゼミナール＞

「アートによる地域活性化の研究

—アートイベントの実践を通じて「公共」のあり方を考える—

＜穴戸 邦章ゼミナール＞

「少子高齢化とまちづくり—フィールドワークで現状を理解する—」

＜原田 禎夫ゼミナール＞

「フィールドワークによる河川環境保全の研究」

＜東山 明子ゼミナール＞

「フィールドワークによるメンタルトレーニング・メンタルサポートの可能性」

＜横見 宗樹ゼミナール＞

「フィールドワークを通じた観光地域づくり」



〈ポスターセッション〉

休憩時間には、ラビックホールにてポスターセッションが行われました。

会場内に各ゼミナールが活動内容をまとめたポスターを展示し、活動内容の説明をしました。



〈学生運営委員会〉

成果報告会を開催するにあたり、学生運営委員会が結成されました。運営委員は報告会をスムーズに進行させるために、ゼミナール内で指揮をとり、司会や受付、広報などを行いました。

【学生運営委員(20名)】

- | | |
|--------|------------|
| [豊山ゼミ] | 黒崎 流希(2年) |
| | 白谷 祐一郎(3年) |
| [池田ゼミ] | 大崎 恒太郎(2年) |
| | 吾郷 源太(3年) |
| [桑野ゼミ] | 田中 啓介(2年) |
| | 山根 佑介(2年) |
| [加藤ゼミ] | 小牧 樹己(2年) |
| | 石田 夏生(3年) |
| [宮城ゼミ] | 神村 翔(3年) |
| | 櫻井 蓮(3年) |
| [桑島ゼミ] | 武山 樹仁(2年) |
| | 甲斐 紗月(2年) |
| [穴戸ゼミ] | 木全 百合香(3年) |
| | 林 直歩(3年) |
| [原田ゼミ] | 松隈 萌乃(2年) |
| | 山田 いづみ(2年) |
| [東山ゼミ] | 川崎 雅弥(2年) |
| | 松本 翔輝(2年) |
| [横見ゼミ] | 熊川 芽生(2年) |
| | 村上 航大(2年) |



〈報告レポート作成者の感想〉

今回、初めて運営委員を担当させていただきました。今年は10ゼミナールの発表があり、初の大教室で報告会が行われるということだったので不安でしたが、学生運営委員や職員の方々の良い連携で無事に報告会をスムーズに進めることができたこと、嬉しく思っております。お疲れ様でした。

学生運営委員会 広報担当
穴戸ゼミナール 3年 木全百合香
東山ゼミナール 2年 川崎 雅弥